



あったかハートでHey!安心!!

あったかハートでHey! 安心!!

副校長 高橋 雄一

学校の木々の緑が濃くなってきました。平安小に赴任して間もなく、2か月がたとうとしています。2か月前は、初めての赴任先、初めての副校長と、初めて尽くしのスタートに戸惑いと緊張感でいっぱいでした。そんな時、『あったかハートでHey! 安心!!～まちとともに心豊かに生きる力を育みます～』という学校教育目標を見て、文字通り心が温かくなり、緊張がほどけ、ほっとしたことを覚えています。この2か月間で、『あったかハートでHey! 安心!!～まちとともに心豊かに生きる力を育みます～』が平安小学校にぴったりの学校教育目標だなあと感じたエピソードがありましたので、いくつか紹介させていただきます。

平安小学校には、なかよし山という子どもたちが自然に触れ合える場所があります。その中の池にザリガニがいます。遠めに見ていると、ひとりの児童が「先生この池にはザリガニがいるんだよ。一緒に探そう。」と連れて行ってくれました。熱心にザリガニの魅力を伝えようとし、誘ってくれる様子が可愛らしく、人懐っこい笑顔にほっと心が温かくなりました。気づけば自分も水面ぎりぎりまで顔を近づけてザリガニを探していました。また、登校中に泣いている一年生を心配して、6年生が教室まで連れて行ってくれるということがありました。誰が頼んだわけでもなく、自然に、泣いている子のことを気づかい、寄り添っている姿に、やはり心がほっと温かくなり、また頼もしさも感じました。地域の方や保護者の方とのエピソードもあります。新緑の季節になると、学校では、様々な栽培活動が行われます。田んぼや畑を準備するにあたっては、後援会の皆様にご助力をいただいております。子ども達のために、ゴーヤや稲の育て方を詳しい資料を準備して、丁寧にわかりやすくお話をさせていただいたり、一緒に植えていただいたりしました。毎日の登下校では、笑顔で、「行ってらっしゃい。」「さようなら」と声をかけ、子ども達を見守ってくれています。子ども達、保護者や地域の皆様、すべてが合わさって、『あったかハートでHey! 安心!!～まちとともに心豊かに生きる力を育みます～』になっているのだなと感じました。

コロナ禍ということもあり、様々な活動が制限されています。しかし、その中でやれることに一生懸命取り組み、楽しんでいる子ども達の姿にいつも感動します。今後も平安小学校の「あったかハートでHey! 安心!!」をたくさん見つけられると思うと、楽しみでなりません。